

# 令和8年度 生徒による授業評価の分析のまとめ

|    |      |                                                                                                                                                                                                                                      |
|----|------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 国語 | 結果分析 | 大方の質問項目について、生徒たちの肯定的な評価が多かったが、ICTを活用した授業やグループワークの授業に対する評価が低かった。また、授業のねらいが伝わっていなかったり、授業スピードに難を感じている生徒も一部でいる。                                                                                                                          |
|    | 手立て  | ・授業のねらいを明確に伝える。(何をできる・理解するための授業なのか)<br>・生徒の理解度を計りながら、授業スピードをコントロールする。<br>・ICTを活用した授業やグループワークを取り入れる。                                                                                                                                  |
| 社会 | 結果分析 | 昨年同様、どの質問に対しても、学年問わず「そう思う」「ややそう思う」で85%を超えている。学年が進むと、これまでの経験上、割合が減るものだが、85%を維持しているのは、各教員の努力の成果だと思う。「そう思う」「ややそう思う」の回答が少なかった質問が「授業でChromebookを使ったり、グループワークの活動が増えたり、自分から考えたり意見を伝えたりする機会が増えたと思いますか。」であった。                                 |
|    | 手立て  | 前年度も、「授業でChromebookを使ったり、グループワークの活動が増えたり、自分から考えたり意見を伝えたりする機会が増えたと思いますか。」の質問の割合が比較的少なかったが、昨年度の反省を生かし、普段より「Chromebook」を使う機会を増やしたり、グループワークで学びを深化させる機会を授業に取り入れるようにした。まだ、授業の改革は始めたばかりなので、来年度以降どのように発展するか、社会科教員同士で話し合っていく機会を定期的に持とうと考えている。 |
| 数学 | 結果分析 | どの質問に対しても、学年問わず「そう思う」「ややそう思う」でおおむね70%以上となっていることから、授業展開については満足していると思われる。一方、どの学年でも一番「そう思う」「ややそう思う」の合計が低かった質問が「クロムブックの使用やグループワーク」であった。まだICTの利用などについても模索段階で生徒が満足感を得られる使用ができていないことが原因と思われる。                                               |
|    | 手立て  | デジタル教科書の使用やコンテンツの研鑽を行い、より生徒の理解しやすい、取り掛かりやすい課題を取り扱えるようにする。                                                                                                                                                                            |
| 理科 | 結果分析 | 各質問に対してはどの学年も80%程度の肯定的な意見が含まれているが、クロムブックの活用やグループワークを行えていないと回答している割合が多い。実験観察においてはグループワークができていると感じるが、明確にグループワークとしての設定はしていないので、生徒の意識としていないのかもしれない。                                                                                      |
|    | 手立て  | クロムブックの活用に関してはロイロノートを利用していくことで意見の共有が容易になると考える。評価の観点からも積極的な利用を検討してもよいと考える。                                                                                                                                                            |
| 音楽 | 結果分析 | ねらいや声の大きさについては各学年とも評価は良かったが、chromebookを使ったりグループ学習の課題があった。                                                                                                                                                                            |
|    | 手立て  | 作曲アプリを使用したり、グループ学習でお互いの考え方や感じ方を共有して興味が深まるような授業内容、授業の進め方を工夫、教材開発をしていきたい。                                                                                                                                                              |
| 美術 | 結果分析 | グループワークを行う機会がなく、全体での発表会も時間の都合でできないこともあった。また、授業数が少ない関係で「時間が足りない」と感じる生徒もあり、教材の変更を考える必要がある。                                                                                                                                             |
|    | 手立て  | 座っている机ごとに話し合う機会を設ける。授業の時数や生徒の様子から考え、教材を変更したり課題のテーマを変えたりすることを考えていきたい。                                                                                                                                                                 |
| 体育 | 結果分析 | グループ活動の中で、生徒一人ひとりが自分の考えや意見を伝える機会が十分ではなかった。また、パソコンの活用が資料や動画の閲覧に偏り、生徒が自ら考え、意見を表現する学習活動が不足していたと考えられる。                                                                                                                                   |
|    | 手立て  | 少人数での話し合いや役割分担を取り入れ、全員が考えを伝える機会を設ける。また、パソコンで動きを撮影・比較し、改善点を考えて共有するなど、実技と関連付けながら、自ら考え、意見を表現する活動を充実させる。                                                                                                                                 |
| 技術 | 結果分析 | ・興味の深まる授業展開が求められている。<br>・グループワークを増やし、ICTの活用について求められている。                                                                                                                                                                              |
|    | 手立て  | ・生徒の生活の実態に合わせたものづくりやより興味を引く授業内容を取り入れていく。<br>・3年生ではWindowsとクロムブックの利用を進めていく。1・2年については、クロムブックを利用した振り返りや意見共有を授業に取り入れる。                                                                                                                   |
| 家庭 | 結果分析 | ・課題を自分ごととしてとらえられるような授業が求められている。<br>・裁縫などは進度が異なるため、説明を徹底することが難しい。                                                                                                                                                                     |
|    | 手立て  | ・個々の生徒が興味を持てるような教材研究や教材準備をする。<br>・わからない部分を振り返り、確認できるよう動画再生などに工夫をしていく。                                                                                                                                                                |
| 英語 | 結果分析 | ICTを使用したラウンド制によって生徒一人ひとりが自分のペースで学習を進めることができているためか、全学年で授業の進み方やペース、目標、授業に関する説明などの項目は高い評価を得ている。しかし、ICTを活用して自分の考えや意見を表現する機会が少ないことが分かる。                                                                                                   |
|    | 手立て  | ・ICTを活用したラウンド制特有の良さや、目標の提示や丁寧な説明は継続する。<br>・ICTを活用した表現活動の機会を増やしていく。                                                                                                                                                                   |

# 10月の主な行事予定

- 1日(木) 秋葉祭参加団体代表者会 ジャージ登校可(～10/14)
- 2日(金) 2年生防災探究発表会
- 7日(水) 戸塚区研究授業
- 8日(木) 秋葉小中創立記念式典 PTA 役員会
- 9日(金) 前期終業式 後期生徒専門委員会認証式
- 12日(月) 秋葉小学校・秋葉中学校 創立記念日  
スポーツの日
- 13日(火) 生徒専門委員会
- 14日(水) 秋葉祭会場準備 ジャージ登校終了日
- 15日(水) 標準服登校開始(体育がある日はジャージ登校)
- 15日(木) および16日(金) 秋葉祭
- 18日(日) 地域防災訓練(秋葉小)
- 19日(月) 3年生卒業アルバム撮影(学年集合写真) 秋葉祭実行委員会
- 20日(火) 進路説明会【生徒・保護者】(6校時) 中央委員会  
学校運営協議会
- 22日(木) 児童生徒交流日(授業見学 部活動体験)
- 26日(月)～30日(金) 3年生個人面談
- 26日(月) 生徒会役員選挙立候補者予定者向け説明会① 秋葉中ファンド委員会
- 28日(水) 市総合体育大会閉会式
- 30日(金) 生徒会役員選挙立候補予定者向け説明会②

## ★お知らせ★

◎令和8年度卒業証書授与式は令和9年3月10日(水)に行われます。

◎柔道部3年岩崎咲奈さんが夏に行われた神奈川県相撲大会(個人戦)で2位になり関東大会に出場しました。その際、保護者の皆様からご寄付いただきました部活動応援基金の一部を横断幕の制作費に充てさせていただきましたので、ご報告いたします。

◎今年度4月に就学援助を申請された方には、既に認定結果を郵送しております。また、年度途中で申請を希望する方は随時受け付けますので、事務室までお問合せください。